

ごあいさつ

皆さま方には、日頃より広島県信用組合に対しまして、格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

平成27年8月に公表いたしました不祥事件につきましては、日頃からご支援を賜っておりますお客さま、関係者の皆さま方に、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたし、謹んで深くお詫び申し上げます。この度、多くの皆さまから賜りましたご叱責やご意見を肝に銘じ、法令等遵守態勢の強化に役職員一丸となって取り組み、信頼回復に邁進致す所存でございます。

現在、当組合は、今年度が初年度となる第5次中期経営計画「新たなるチャレンジ～選ばれるケンシンとなるために～」に基づき、堅実経営を機軸とした、お客さま本位の諸施策に取り組んでおります。

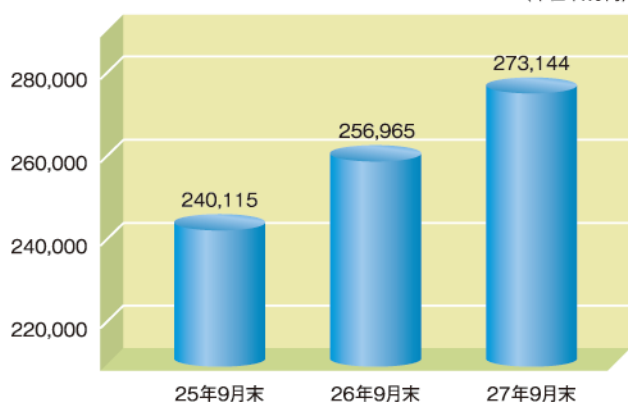
今後とも、地域金融機関として、地域の活性化のため、今まで以上にお役に立てるよう、皆さまのご期待に応えてまいり所存でございますので、一層のご支援・お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

理事長 西川 和彦

預金・貸出金の状況

● 預金残高の推移

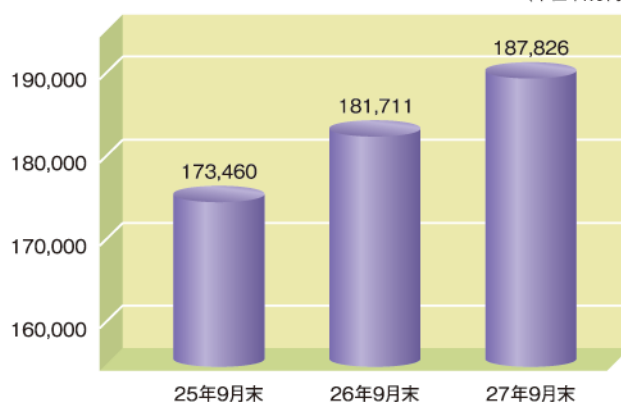
(単位:百万円)



サンフレッチェ広島応援定期預金等、お客さまにご満足いただける預金商品の提供に努め、平成27年9月末の預金残高は、前年同期比161億78百万円増加し、2,731億44百万円となりました。

● 貸出金残高の推移

(単位:百万円)

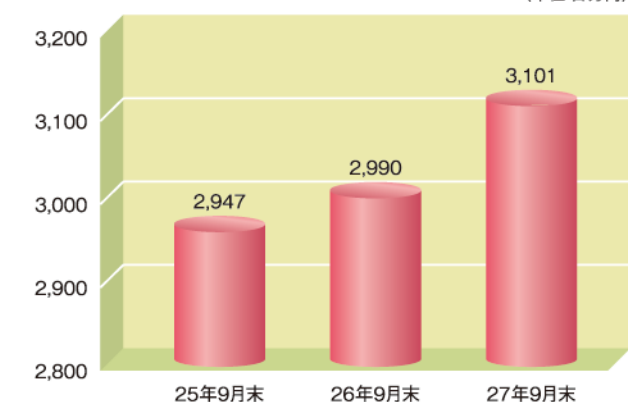


貸出金につきましては、事業性のご融資・個人向けローンなど積極的に対応し、平成27年9月末の貸出金残高は、前年同期比61億14百万円増加し、1,878億26百万円となりました。

収益の状況

● 経常収益

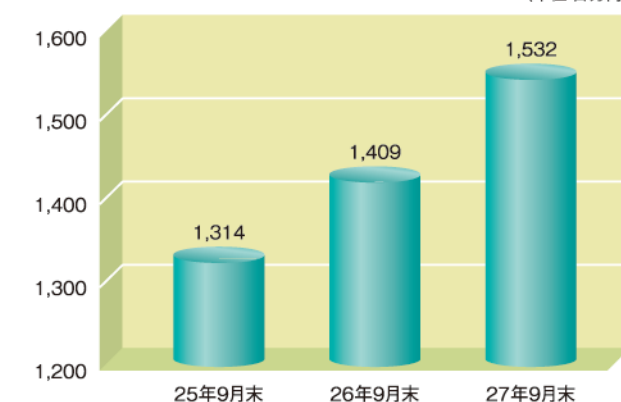
(単位:百万円)



一層の収益力の強化に取り組んだ結果、平成27年度上半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の売上を問わず経常収益は、貸出金および余資運用収益の増加等により、前年同期比1億11百万円増加し、31億1百万円となりました。

● 業務純益

(単位:百万円)



業務純益は前年同期比1億22百万円増加の15億32百万円となりました。

経常利益は、前年同期比9百万円増加し、8億69百万円となりました。また、当期純利益は、前年同期比1億42百万円増加し、7億7百万円となりました。